

主な活動-1

講演会 Social Sessions

2019

航空宇宙講演会 in Tochigi 2019 はやぶさ2の挑戦 -プロジェクトを率いる難しさと面白さ-

令和元年12月11日(水)

宇都宮市文化会館

はやぶさ2プロジェクトマネージャー

JAXA宇宙科学研究所

宇宙飛翔工学研究系 準教授

津田 雄一 氏

はやぶさ2は2018年6月に小惑星リュウグウに到着し、以降1年のうちに着陸ロボットによる地表移動探査、人工クレータの生成、2地点への着陸と試料採取、さらにそのうち1回は地下物質の採取に成功しました。これらは全て世界初の技術であり、科学的にもとても大きな成果が期待されます。講演では、最新のはやぶさ2の状況を紹介しつつ、はやぶさ2の目指す宇宙探査、それを成功に導いたチーム作りについてお話し頂きました。



航空宇宙講演会 In Tochigi 2019 はやぶさ2の挑戦



2018

航空宇宙講演会 in Tochigi 2018 ボーイング社と日本のパートナーシップ、 航空機産業を取り巻くビジネス環境と その未来について

平成30年12月5日(水) 会場:宇都宮市文化会館

ボーイング・ジャパン 社長

プレット C ゲリー 氏



2017

航空宇宙講演会 in Tochigi 2017

宇宙生命は存在するか?

一天文学からのアプローチ

平成29年12月6日(水)

会場:宇都宮市文化会館

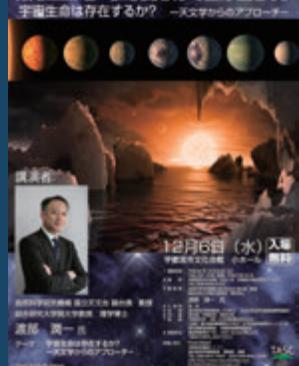
自然科学研究機構 国立天文台 副台長 教授

総合研究大学院大学教授 理学博士

渡部 潤一 氏



航空宇宙講演会 in Tochigi 2017 宇宙生命は存在するか? -天文学からのアプローチ-



2016

航空宇宙講演会 in Tochigi 2016

目標達成の秘訣～自分を磨く3分間～

平成28年12月8日(木) 会場:栃木県総合文化センター
レッドブル・エアレース・パイロット/ブライティング・パイロット
室屋 義秀 氏



~2015~

2015 超小型衛星による新しい宇宙開発・利用への挑戦

2014 宇宙はどのように生まれたのか? -インフレーション理論:観測的実証への期待-

2013 小惑星探査ミッション「はやぶさ2」の新たなる挑戦

東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 中須賀 真一 氏

自然科学研究機構 機構長 佐藤 勝彦 氏

JAXAはやぶさ2ミッションマネージャー 吉川 真 氏

主な活動-2

研修会 Meeting of Studying

TASC会員を対象に、航空宇宙に係る最新の技術情報や
ビジネス動向に詳しい先生方をお招きして、研修会を行っております。

第108回月例研修会

令和2年2月13日(木)

講師:

国際廃炉開発機構(IRID)開発計画部

部長 奥住 直明(おくすみ なおあき)様

テーマ:

『国際廃炉研究開発機構(IRID)における1F廃炉技術開発の状況』



国際廃炉研究開発機構(IRID)は福島第一原子力発電所の廃炉作業に必要な技術の研究開発に取り組んでいます。福島第一原子力発電所の原子炉格納容器内部は放射線量が極めて高く、人間が立ち入ることができません。このためロボットを活用した原子炉格納容器の内部調査技術開発や燃料デブリ取り出し、取り出した燃料デブリを安全に移送・保管するための技術開発を行っており、その現状をご紹介頂きました。

第107回月例研修会

令和元年11月19日(火)

講師:

楽天(株)コマースカンパニードローン·UGV事業部

ジェネラルマネージャー 向井 秀明(むかい ひであき)様

テーマ:

『ドローンが実現する新たな社会インフラ』



楽天は2016年に、日本初となる一般消費者向けドローン配送サービス「楽天ドローン」を立ち上げました。その後、日本全国で様々な実証実験を重ね、機体性能の向上と安全運航のノウハウ構築を行うことで、ドローン配送の早期社会実装に邁進してきました。2019年7月には、日本初となる離島向けドローン配送の有料定期サービスを開始し、9月末までのBBQシーズンに多くの注文と喜びの声を頂いています。2017年には、ドローンの運行管理システムを提供する「楽天 Air Map」社を立ち上げ、低空域の安全管理の実現にも貢献しています。本公演では、楽天が実現を目指す、ドローン配送と運行管理システムについてご説明頂きました。

第106回月例研修会

令和元年10月2日(水)

講師:

JAXA 宇宙科学研究所 太陽系科学研究系

教授 中村 正人(なかむら まさと)様

テーマ:

『金星探査機の開発と科学的成果～世界初の金星気象衛星あかつき～』



金星は、地球の双子星と言われていますが、二酸化炭素の大気に覆われた、気圧90気圧、気温470℃という過酷な環境の惑星です。自転の60倍速度という高速風「スーパー・ローテーション」の謎に着目し、日々刻々と変わる大気の3次元的動きを定量的に捉えることを目指しています。本講演では、太陽系惑星及び金星の概要及び金星探査機の意義/目的、開発状況、失敗事故から5年後に軌道投入への成功に導いたプロジェクトの苦労、成功の秘訣についてご紹介頂きました。

第105回月例研修会

令和元年7月10日(水)

講師:

JAXA 航空技術部 航空システム研究領域主幹

田辺 安忠(たなべ やすただ)様

テーマ:

『空飛ぶクルマ～垂直離着陸機の課題～』



近年は自動操縦技術、電動化技術の進歩に伴い、Uber社が提唱しているシェア・ライドやエア・タクシー用途の4、5人乗りの機体開発を最終目的として、「空飛ぶクルマ」と言った電動推進の垂直離着陸航空機の開発が非常に盛んになっています。これまでに1人乗りや2人乗りの機体もいくつか開発試作されていますが、このような機体の開発動向とともに、その実現に向けて克服すべき技術的/運用上の課題について紹介します。またJAXAで進めている次世代高速回転翼航空機の研究開発状況についてもご紹介頂きました。

第104回月例研修会

平成31年3月13日(水)

講師:

東京工業大学 工学院 機械系 准教授 水谷 義弘(みずたに よしひろ)様

テーマ:「過去の失敗例から学ぶこれからの機械と構造物の健全性保証」

第103回月例研修会

平成31年1月30日(水)

講師:

三菱スペース・ソフトウエア(株) つくば事業部 事業部長 塚原 克己(つかはら かつみ)様

テーマ:「日本の宇宙開発～人工衛星開発を中心に、これまでと現在そして明日へ～」

第102回月例研修会

平成30年10月29日(月)

講師:

富士通(株)プリンシパル・コンサルタント(ものづくりビジネス担当) 熊谷 博之(くまがい ひろゆき)様

テーマ:「Industry4.0時代におけるIoT・AI・ビッグデータ活用の最新状況について」

第101回月例研修会

平成30年9月5日(水)

講師:

Aero Edge(株)代表取締役社長 森西 淳(もりにし じゅん)様

テーマ:「Aero Edgeの取り組みについて」

第100回月例研修会

平成30年6月27日(水)

講師:

(株)ジャムコ 航空機内装品・機器事業本部 プロダクトイノベーション室 専門部長 保住 裕之(ほすみ ひろゆき)様

テーマ:「航空機のキャビン・インテリアに求められるもの」

主な活動-3



県内外において開催される各種企画への出展により、
域内の航空宇宙関連産業を広くPRしています。

J A 2018 T O K Y O 国際航空宇宙展2018東京

平成30年11月28~30日
会場:東京ビッグサイト

東京ビッグサイトで行われましたJA2018TOKYO 国際航空宇宙展2018東京において、
TASCでは栃木県ブース内に県内企業(含TASC会員企業)と共に共同出展いたしました。

共同出展企業(順不同):

(株)アイ・シイ・エス ウエサワワークス(株) エーシーエム栃木(株) 亀田産業(株) (株)テツカクリエート 菊地歯車(株) (株)雀宮産業
(株)バンテック (株)湯原製作所



2016年国際航空宇宙展 (JA2016)

平成28年10月12~15日
会場:東京ビッグサイト

出展企業:(順不同)

とちぎ航空宇宙産業振興協議会 栃木航空宇宙懇話会
(株)石井機械製作所 (株)アイ・シイ・エス
(株)テツカクリエート 日本プレーテック(株) 大和樹脂(株)
ウエサワワークス(株) (株)雀宮産業 (株)湯原製作所
アークテック(株) (株)井上製作所 エーシーエム栃木(株)
菊地歯車(株) 桑名商事(株)



県内外の著名な研究施設・工場等の見学会を行っております。

2019

富士通テレコムネットワークス(株) 見学会
令和元年9月2日(月)
富士通テレコムネットワークス株式会社
最新鋭のスマート工場他



2018

産業技術総合研究所見学会
平成30年9月21日(金)
国立研究開発法人産業技術総合研究所つくばセンター
インフラ点検・災害対応用マルチコプターシステム研究開発
直射日光下でのバーチャル投影による高速形状計測の研究開発
自動組立技術の研究開発現場を見学



2017

(株)神戸製鋼所 真岡製造所 見学会
平成29年9月6日(水)
(株)神戸製鋼所 真岡製造所
アルミ材の圧延工場を見学

